

すぐ実践できる！

IoTを活用した製造業の物流業務(構内・調達・販売)効率化

バーコード、RFIDを用いた IoT実践セミナー



主催：公益財団法人 科学技術交流財団、 協力：愛知工研協会

高度な技術ですばらしい製品を作っている、物流や受注、発注、生産指示など間接的な業務でモノづくり全体の効率を下げていることはありませんか？また、現場の管理が従来の紙を主体とした属人的な管理でデジタル化できてない、IoT導入を進めたいが何から始めれば良いか分からないというご担当者や管理者の方はいませんか？

このセミナーでは製造現場の特に物流業務（構内物流、販売物流、調達物流）の効率化のポイントと、そのためのIoT活用方法について解説します。また、物流業務を効率化するためにバーコードやRFタグを活用して、安価で誰でも使える、現場に即したIoTツール(Raspberry Pi)を使用した体験学習を実施し、IoT技術で物流業務を効率化する方法や知識を習得していただきます。

また、実際にバーコードを活用して手作業を効率化されている中小企業の工場見学を実施します。IoTを積極的に導入している工場の現地現物を見学することで自社でのIoT活用や業務効率化に対するイメージを具体化していただきます。

なお、ご参加に当たりましてプログラミングの専門知識は必要ありません。初めての方でもご理解頂ける内容ですので、安心してご参加ください。

第1回：令和5年12月15日（金）

10:00～17:00

「知の拠点あいち」講習会室

第2回：令和6年1月16日（火）

10:00～17:00

「知の拠点あいち」講習会室

※定員：15名

申込締切日：令和5年12月5日（火）

※応募多数の場合は、締切日前に受付を終了させていただきます。

※当セミナーは、十分な感染防止対策を講じた上で、実施いたします。

※コロナウイルス感染拡大の状況に応じて、スケジュールが変更となる場合があります。

◆参加費

15,000円/人

(研究交流クラブ会員・愛知工研協会会員の方は9,000円)

◆会場案内

〒470-0356 愛知県豊田市八草町秋合1267番1

「知の拠点あいち」あいち産業科学技術総合センター



◎公共交通機関利用

地下鉄東山線藤が丘で東部丘陵線リニモに乗り換え「陶磁資料館南駅」下車すぐ

◎車利用（施設内に無料駐車場があります）

名古屋瀬戸道路長久手ICから東へ約3Km

猿投グリーンロード八草ICから西へ約800m

《プログラム》

<1日目> 講義+体験学習

■物流業務効率化における課題とIoT活用のポイント

- (1) 物流業務における課題
- (2) 物流業務のあるべき姿
- (3) IoT(Internet of Things)とは?
- (4) 販売物流におけるIoT活用
- (5) 構内物流におけるIoT活用
- (6) 調達物流におけるIoT活用
- (7) 物流業務のIoT化による効果

■IoTによる物流業務効率化の体験学習①

実習① ラズパイ×バーコードを活用した物流業務効率化

- (1) IoTでよく使われるラズベリーパイとは
- (2) バーコード収集プログラムの全体像
- (3) バーコード収集プログラムを動かしてみる
- (4) バーコード収集プログラムを確認する

講師

株式会社アムイ 代表取締役 山田 浩貢
大手 IT ベンダーにて 1990 年代前半より製造業における生産管理パッケージシステムの企画開発・ユーザー適用および大手自動車部品メーカーを中心とした生産系業務改革、原価企画・原価管理システム構築のプロジェクトマネジメントに従事。2013 年に株式会社アムイを設立し、トヨタ流の改善技術をもとに IT, IoT のコンサルタントとして業務診断、業務標準の作成、IT/IoT 活用のシステム開発、導入を推進。大手から中堅中小製造業の業務改革、業務改善に伴う IT、IoT 推進する為、「現場目線でのものづくり強化と経営効率向上に IT、IoT を生かす」活動を展開中。



<2日目> 工場見学+体験学習

■中小企業でIoT実現した事例の工場見学 ※電車移動

株式会社名友産商様 (愛知県小牧市)

- (1) システム概要説明
- (2) 工場見学
- (3) 質疑応答

■IoTによる物流業務効率化の体験学習②

実習② ラズパイ×画像解析を活用した物流業務効率化

- (1) 画像解析でよく使われるOpenCVとは
- (2) バーコード画像解析プログラムの全体像
- (3) バーコード画像解析プログラムを動かしてみる
- (4) 画像解析プログラムを確認する

実習③ RFIDタグを用いた物流業務効率化

- (1) RFIDとは何か? 何ができるか?
- (2) RFタグにデータを書込む
- (3) RFタグの情報をRFIDリーダーで読み取る

■IoT化のためのクラウド活用の利点と導入のポイント

- (1) クラウドとは何か?
- (2) IoTデバイスとクラウドの接続例

<実習機材>



講師(実習①、②を担当)

株式会社アムイ IT企画 直 療
2019年4月に株式会社アムイに入社。中堅中小製造業様向けにラズベリーパイを用いた設備稼働状況可視化システムの導入を支援。

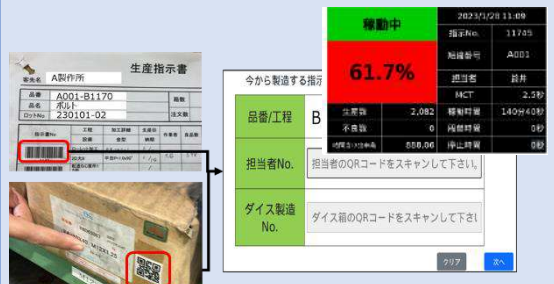


工場見学先

会社名: 株式会社名友産商

講師: 専務取締役 南 豊信

情報システム シンジン ビョン



・WEB申込みのURL <https://www.astf.or.jp/post/iotb2023>

・メール申込みの記載事項 宛先: chusyo@astf.or.jp

件名: 物流IoTセミナー申込み

本文: 会社名(住所)、所属、氏名、TEL

◆お問合せ先 0561-76-8326 (当財団 先進技術活用セミナー事務局)

◆お支払方法 申込み受付後、支払方法及び参加方法をお知らせします。